

バスラ日誌（5月26日）

1 本日、第10次イラク復興支援群への指揮転移が実施された。第10次群の皆様には、無事サマワへの移動を完了されたことで、最初の任務を達成されたことになると思う（明日最後の1コ梯隊）。これから多くの任務を遂行していかれることと思うが、遠くバスラから、その活動のお役に立てよう全力を尽くしていきたいと思う。山中群長には、幹校戦略教官室企画正・副としてお世話になったが、引き続きよろしくお願ひしたいと思う。（私は相変わらずですが、若い3人が一生懸命頑張っています。）

第9次群第3波最終梯隊で帰国される皆様には、最後の最後まで注意力を研ぎ澄まし、ご家族の元への無事帰還をお祈りする。（小野寺群長、奥様・ご家族の皆様によりしくお伝え下さい。）

2 5月21日の日誌に「このところバスラに対する夜間の攻撃はなく静かな夜が続いている。」と書いた。するととたんに、23日の夜2220、IDF攻撃を受けた。攻撃14回目（29発）。今回は、珍しく迫撃砲1発と報告されたが、発射地点付近の確認・捜索を行った警備中隊が、発射準備を終えたロケット弾を発見したため、再度警報が鳴った。ロケット弾の処理が終わった翌朝0337まで警報は解除されず、司令部から出ることはできなかった。攻撃を受けた場合でも、警報が鳴ってから1時間程度で警報解除されるのが普通であるが、今回は約5時間余り、アーマー・鉄帽を装着したまま司令部に閉じこめられていた。余計なことを書くともた罰が当たるかもしれないが、これも近況報告の1つだと思って書いている。シャイバに行く時に、シャイバの方が、バスラよりもIDF攻撃が多いと書いたけども、あれだけ広い所に実施される攻撃回数と、ただだか東西2km、南北×1.5kmの敷地に受ける攻撃回数を単純に比較することはできないと、シャイバに行ったときに思った。

3 本日快晴。バスラ4名、極めて健康。



スミッティLO日々業務報告(5月26日)

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし Threat Level
2 特記事項	特になし
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内の治安情勢、デモ関連情報、英豪軍の情勢判断、タリルにおけるIDF・IED脅威情報等 (2) 各種業務調整等 日豪共同訓練関連、明日以降の豪軍支援要請関連、兼支隊長・政策アドバイザー等キャンプスミッティ訪問関連(1日) アカウント取得関連等 (3) 各種ミーティング等 豪軍作戦会議、日豪共同訓練調整会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 RANGE3:豪軍(25mmGUN)0700~1800